

徳山工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	情報処理
科目基礎情報				
科目番号	0005	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	土木建築工学科	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	かんたんExcel関数(技術評論社)			
担当教員	古田 健一, 桑嶋 啓治, 劉 懲			
到達目標				
1. 基本的なパソコンの操作ができる。				
2. 演算を行う基礎的なExcel関数を理解し、数値を求めることができる。				
3. 画像の加工や景観シミュレーションをおこなうための3Dモデル等を作成することができる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	指示されたパソコンの操作ができる。	指示された基本的なパソコンの操作ができる。	指示されたパソコンの操作ができない。	
評価項目2	複雑な演算を行うExcel関数を理解し、数値を正しく求めることができる。	簡単な演算を行う基礎的なExcel関数を理解し、数値を正しく求めることができる。	Excel関数によって、数値を正しく求めることができない。	
評価項目3	画像の加工や3Dモデル等を作成し、わかりやすいプレゼン資料を作成することができる。	画像の加工や3Dモデル等を作成することができる。	画像の加工や3Dモデル等を作成し、わかりやすいプレゼン資料を作成することができない。	
学科の到達目標項目との関係				
到達目標 B 1				
教育方法等				
概要	高専での勉強にコンピュータを活用するため、基本的なWindowsソフトの操作方法を学ぶ。そして、インターネットやメールの活用、ワープロや表計算ソフト等のアプリケーションの利用について学ぶ。			
授業の進め方・方法	教科書を用いて操作の方法を説明した後、電算機センターで実際に演習を行う。また、任意の単元ごとに提出された課題を元に理解度を把握しながら授業を進める。			
注意点	パソコンの操作がわからないときは、積極的に質問すること。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	パソコンの基本操作	
		2週	セキュリティとネチケット	
		3週	エクセルの基本操作	
		4週	数式の利用	
		5週	書式の設定	
		6週	関数の基礎	
		7週	関数と引数	
		8週	中間試験	
後期	2ndQ	9週	表示形式	
		10週	配列と配列数式	
		11週	IF文	
		12週	IF文(2)	
		13週	統計データ	
		14週	エクセルの操作	
		15週	期末試験	
		16週	答案返却など	
後期	3rdQ	1週	画像の編集と加工(1)	
		2週	画像の編集と加工(2)	
		3週	画像の編集と加工(3)	
		4週	画像の編集と加工(4)	
		5週	ベクトル画像の作成(1)	
		6週	ベクトル画像の作成(2)	
		7週	ベクトル画像の作成(3)	
		8週	3Dモデルの作成(1)	
	4thQ	9週	3Dモデルの作成(2)	
		10週	3Dモデルの作成(3)	
		11週	3Dモデルの作成(4)	
		12週	ポートフォリオの作成(1)	
		13週	ポートフォリオの作成(2)	
		14週	ポートフォリオの作成(3)	
		15週	ポートフォリオの作成(4)	
		16週	ポートフォリオの作成(5)	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。			4	
				論理演算と進数変換の仕組みを用いて基本的な演算ができる。			4	
				コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を活用できる。			4	
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。			4	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	0	50	0	100
基礎的能力	20	0	0	0	20	0	40
専門的能力	30	0	0	0	30	0	60
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0